

公明党議員団

藤田 池田 広美・謙次 神山哲太郎・林 大西 厚子 光仁

一般質問（抜粋）

【神山哲太郎 議員】

市営住宅自治会役員の担い手不足について自治会の課題や要望を把握するため調査を実施することや自治会の役員会に出席するなど、担い手不足について積極的に取り組んでいくとの答弁がありました。



学校のスケートリンクについて
スケート授業は学習指導要領に基づきおこない、屋内リンクでも実施している。学校のリンク造成は学校が判断しているが、教職員の負担の状況は否定できない。リンクの造成を民間業者に委託することとは、負担軽減になることから今後、利用実態やニーズを調査していくとの答弁がありました。

消防本部の特別救助隊の潜水士の規定を設けるべきと質問し、潜水士などの規定を設

【林 光仁 議員】



けると答弁がありました。海の手故で潜水・重機を民間業者に必要時に依頼するのではなく、年間を通して委託すべきと質問。関係者と協議し検討すると答弁がありました。

社会福祉法改正で、北海道が計画している地域共生型の推進役のコミュニティソーシャルワーカーについて、苫小牧の取り組みを質問。社協において包括圏域ごとに行っており、今後連携を深めて設置を目指すとの答弁がありました。

訪問型サービスBの開始時期について質問。 8月から9月に公募し市民周知を経て10月を目途に開始し、保険加入も含めておこなうと答弁がありました。

【藤田 広美 議員】



道路など不具合を市民の協力で解決する市民通報型アプリの活用を提案し、調査・研究を進めると答弁がありました。

駅南口エレベーターの案内の改善を求め、わかりやすい表示に改善すると答弁。 エスカレーター

設置など自由通路の改築を求め、市の考えをJR北海道に伝えると答弁がありました。

自殺予防対策ではゲートキーパーなど研修受講者に修了証やバッジの贈呈を提案し、検討すると答弁がありました。

家族介護慰労金支給事業など見直しを求め、検討すると答弁。

不登校で学習の機会が失われている子ども達への**家庭訪問学習支援員の配置**を提案。学習支援の充実は今後の課題として調査・研究を進めると答弁がありました。

【池田 謙次 議員】



（仮称）市民ホールについて、各種証明書の取り扱い
所・カフェ（会食）・親子で遊べる全天候型遊戯場（砂場も含め）などの提案をしました。

ミサイル・津波などの市民周知のサイレンについては、9月頃から実施し、CDなどで市民周知を行うと答弁。あわせて防災無線の設置について質問しました。

さらには、**生ごみ問題と汚泥**

固形燃料化について質問。

女性のための美容サービス（高齢者で外出が困難な方への訪問サービス）が実施にむけて検討中と答弁がありました。

【大西 厚子 議員】



乳がん対策
で、第11回例会会で提案した自己検診用シートの配布について質問。浴室で使用できる自己検診用のカードをイベントなどで配布しており、今後、3歳児健診で同伴している母親や祖母へも配布をおこなうと答弁がありました。

受動喫煙防止対策ガイドラインについて、30年度に実態調査を行い、31年度に策定すると答弁。内容の充実を求めました。

喫煙対策で、禁煙を希望する人に対しての**禁煙外来の医療費助成**を提案しました。庁舎の敷地内禁煙に向けての段階的な取り組みとして職員勤務時間内禁煙と禁煙デーを設けることを求め、禁煙デーについて検討すると答弁がありました。